

現場クラウド Conne

導入企業のリアルな使い方

Conne 活用パターン 3 選

現場クラウド Conne は企業ごとにさまざまな形で活用されていますが、よく見られる運用にはいくつかの共通パターンがあります。

本資料では、実際の導入企業でよく使われている活用方法を 3 つに整理し、それぞれの活用事例とあわせて、運用に必要な初期設定もご紹介します。

現場クラウド Conne でできること

「スペース」と呼ばれるグループを作成し、
そのグループに紐づく形で以下の機能をご利用いただくことができます。



スペース

メッセージの投稿



ドライブ

データの保管・共有



スケジュール

予定の登録・共有



ポスト

ファイルの共有



案件管理

案件の登録・進捗管理



※オプション機能

ワークフロー

文書の回覧・承認

現場別スペース

現場単位でのデータ共有・情報共有がスムーズに！

メリット

- やり取りを 1 か所に集約し伝達漏れを防ぐ
- 工程や予定を共有し、現場全体の動きを見える化

どんなスペース？

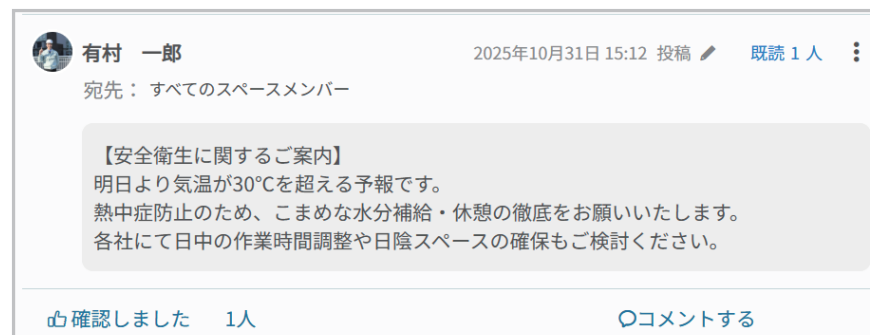
現場ごとの情報共有を行うためのスペースです。

協力会社もゲストとして招待し、

現場に関する情報をまとめて管理・共有できます。

活用事例

- 協力会社も含めて、関係者全員に一斉周知
- 図面や報告書をまとめて管理
- 工程表や打ち合わせ日程を共有



部署別スペース

部署内の情報をひとまとめ！毎日のやり取りがスムーズに！

メリット

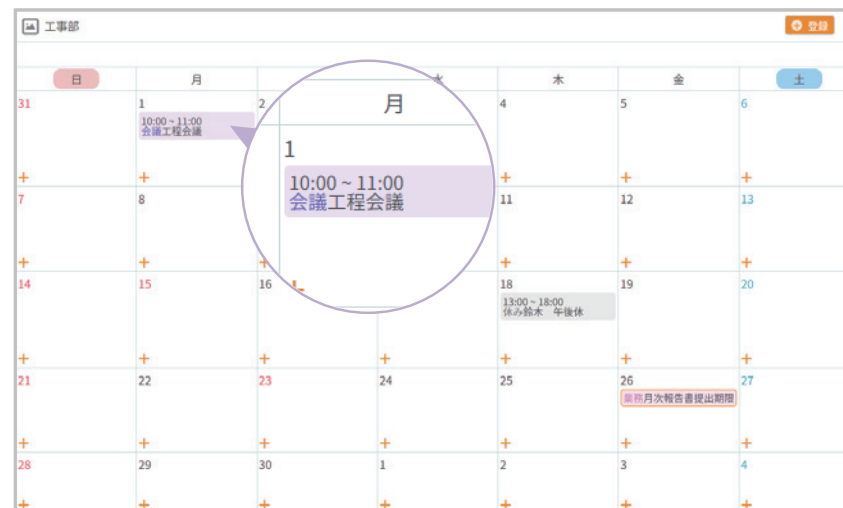
- 情報を一元化し、**確認・共有の手間を削減**
- 口頭やメールに頼らず、確実に伝達できる
- **連絡ミスや業務の抜け漏れを防止**

どんなスペース？

部署内の連絡・調整をまとめる情報共有の場です。
関係者全員が同じ情報を見ながら業務を進められます。

活用事例

- 部署内で会議予定や個人休みを共有
- 書類フォーマットをまとめて管理
- 連絡事項や伝言・引継ぎを残して伝達漏れを防止
- タスクでToDoや期日を管理



進捗報告スペース

社内へ、現場の『今』をすぐに共有！進捗報告をもっと簡単、確実に

メリット

- 現場状況をリアルタイムで把握し、判断・指示が早くなる
- **トラブルや課題の早期発見・対応につながる**
- **若手や非現場メンバーの理解が進み、連携力が向上**

どんなスペース？

現場状況を社内へ共有する為のスペースです。

写真付きの投稿で日々の状況を可視化し、
部署内や非現場メンバーともスムーズに情報共有できます。

活用事例

- 現場担当者が進捗を写真付きで社内共有
- 上長や部門メンバーが現場状況を確認
- 日々の投稿をナレッジとして蓄積・共有



3ステップで簡単！

利用開始に必要な初期設定



HOME 画面よりユーザー追加



スペース TOP 画面よりスペースを追加



作成したスペースにユーザーを追加

お困りの際はこちらをご活用ください

Conne スタートガイド



ご利用開始の準備や
基本的な操作方法を確認いただけます。

サポートサイト



お困りごとに対して簡単に
キーワード検索が可能です。

お問い合わせ窓口



操作方法、トラブル対応等に
関する問い合わせフォームです。
弊社担当者より別途ご連絡いたします。(2営業日以内)